

1 学校教育目標（知）

自ら学習力の向上に努め、自立的に学び続けていく力を伸ばします。

2 教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

3 評価の観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、その言語文化に親しんだり、理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりしている。	「知識・技能」を獲得したり、「思考・判断・表現」の力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うようとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で自らの学習を調整しようとしている。

4 評価の仕方

知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度
	話す・聞く	書く	読む	
<p>○授業課題 授業において次の（１）～（３）の資質・能力が身に付いたかどうかを取り組みや記述などから評価します。</p> <p>（１）漢字や語彙、言葉の働きなどの言葉の特徴や使い方に関すること</p> <p>（２）情報の扱いに関すること</p> <p>（３）古文、漢文の読み方や種類、書写、読書などの言語文化に関すること</p> <p>○漢字小テスト 授業中の漢字小テストで知識の定着度を評価します。</p>	<p>○授業課題 授業において次の（１）～（３）の言語活動を通して資質・能力が身に付いたかどうかを取り組みや記述などから評価します。</p> <p>（１）「話すこと・聞くこと」 スピーチや話し合い活動などの言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話題の設定、情報の収集や内容について</li> <li>・構成や考えの形成について</li> <li>・表現の仕方、情報の共有について</li> <li>・話し合いの進め方について</li> </ul> <p>（２）「書くこと」 作文課題等の自分の考えを記述する言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の設定、情報の収集、内容の検討について</li> <li>・構成の検討について</li> <li>・考えの形成、記述について</li> <li>・推敲について</li> <li>・考えの共有について</li> </ul> <p>（３）「読むこと」 説明的な文章や文学的な文章の読解などの言語活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構造と内容の把握について</li> <li>・精査・解釈について</li> <li>・考えの形成、共有について</li> </ul>	<p>○学習への取り組み 授業において「知識・技能」「思考・判断・表現」の資質・能力を身に付ける際の取り組み、またそれら活動の振り返りなどを評価します。</p> <p>また、その際に自ら課題を設定し、その達成に向けて粘り強く学習に取り組む姿勢を評価します。</p> <p>○課題への取り組み 授業の成果物を評価します。</p>		
<p>○定期テスト 知識の定着を図る問題を出題し、評価します。（知識・技能）</p> <p>「話すこと・聞くこと」 話し合いに活動に関する問題などを出題し、評価します。</p> <p>「書くこと」 文章をまとめて記述する力を図る問題を出題し、評価します。</p> <p>「読むこと」 読解力を図る問題を出題し、評価します。（思考・判断・表現）</p>				